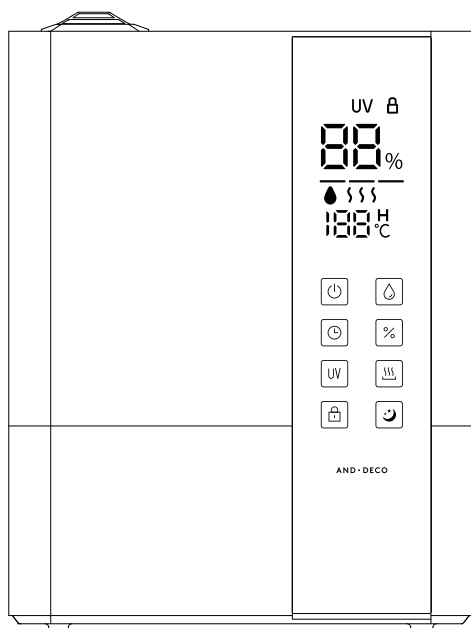


# 取扱説明書

## UV除菌機能付き ハイブリッド加湿器

品番:jxh003j




### 目次

|                |      |
|----------------|------|
| 安全上のご注意        | 2-3  |
| 使用上のご注意        | 4    |
| 各部の名称          | 5-6  |
| 設置場所について       | 7    |
| ご使用前の準備        | 8-9  |
| 使用方法           | 9-13 |
| タンクの水がなくなった場合  | 14   |
| 本体、タンクの水の捨て方   | 14   |
| 本体外部・内部のお手入れ方法 | 15   |
| 保管方法           | 16   |
| 再開運転について       | 16   |
| コンセントについて      | 16   |
| クエン酸を使用した掃除方法  | 17   |
| 仕様             | 18   |
| 故障かなと思ったら      | 18   |
| アロマの使い方        | 19   |
| エラー表示について      | 19   |
| 保証書            | 20   |


このたびは弊社商品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。  
ご使用前に、この取扱説明書を最後までお読みいただき、正しい使い方で末永くご愛用ください。  
お読みになった後は、いつでも取り出せる場所に大切に保管してください。


十分な検査はしておりますが、万一不良がございましたら  
当社カスタマーセンターまでご連絡ください。

 0570-039-777


# 安全上のご注意


ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防止するための重要な内容ですので、必ずお守りください。

 **警告** 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

 **注意** 人が障害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される可能性を示します。

絵表示の例

 本記号は「強制(必ずおこなってください)」を示します。

 本記号は「禁止(しないでください)」を示します。

## 警告

-  異常時(焦げ臭いにおい)は電源プラグをコンセントから抜いてください。火災、感電の原因となります。使用を中止して当社カスタマーセンターまでご相談ください。
-  絶対に分解、修理、改造をおこなわないでください。発火したり異常動作によってケガの原因となります。
-  水につけたり、水をかけたりしないでください。ショートによる感電や故障の原因となります。
-  浴室やサウナなど湿気の多い場所での使用、保管はしないでください。感電や故障の原因となります。
-  電源コードにキズをつけたり、加工や改造をしたり、熱器具に近づけたりしないでください。また商品の強度を超えた負荷や荷重をかけないでください。火災や感電、破損の原因となります。
-  電源プラグは根元まで差し込み破損した電源プラグは使用しないでください。火災や感電の原因となります。
-  使用時以外は電源プラグを抜いておいてください。絶縁や劣化による感電、漏電火災、けがの原因となります。
-  外出する際は電源を切り電源プラグを抜いてください。絶縁劣化による感電、漏電火災、けがの原因となります。
-  本体の汚れや電源プラグのホコリなどは定期的に掃除して取り除いてください。湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。
-  コンセントや配線器具の定格を超えた使用や交流 100V 以外では使用しないでください。また延長コードの使用もしないでください。たこ足配線などで定格を超えると発熱し、発火や感電の原因となります。
-  濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電やケガの原因となります。
-  吸気口や吹き出し口、本体の隙間に指や異物をいれしないでください。またピンや針金などの金属物等の異物を入れないでください。内部の電子部品に接触し感電やケガ、故障の原因となります。
-  子供など取扱いに不慣れな方だけの使用は避けてください。また乳幼児の手の届く場所で使用しないでください。感電やケガなどの原因となります。
-  本体内部のお手入れに塩素系、酸性系の洗浄剤は使用しないでください。本体内部に洗浄剤が残り、有毒ガスが発生したり故障の原因となります。
-  吹出口をふさがないでください。また吹出口から給水しないでください。水漏れや変形、故障の原因となります。
-  傷んだ電源プラグやコードは絶対に分解、改造、修理はしないでください。火災や感電の原因となります。また傷んだ電源プラグやコードが破損したときはすみやかに使用を中止し、当社カスタマーセンターまでご相談ください。
-  吹き出し口から噴射されるミストは吸入しないでください。健康を害する場合があります。
-  お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いておいてください。感電やケガ、やけどの原因となります。
-  内部タンクの水は必ず排水方向から排水してください。内部に水がはいりこみ火災や感電、故障の原因となります。
-  ミストを故意に吸入しないでください。健康を害する原因となります。
-  隙間にピンや針金などの異物を入れないでください。感電やケガの原因となります。
-  本体を丸洗いしないでください。感電、火災、故障の原因となります。

# 安全上のご注意

## 注意

- 以下の場所では絶対に使用しないでください。水漏れ、誤動作、物的損害、ケガや故障の原因となります。
  - 直射日光が当たる窓際や冷暖房器具、家電製品などの上や近く
  - エアコンやファンヒーターなどの風が直接当たる場所
  - 熱に弱い家具や床などの上
  - カーペットや布団などの柔らかい生地でできた設置に不安定な場所
  - 湿度の高い場所、また湿気がこもりやすい場所
  - 雨や水がかかるところのある場所
  - 人がよく通る動線上の設置
  - 磁気が多い場所
  - 家具やカーテン、ふすまや障子などの近く
- ❗使用中、電源プラグやコードが異常に熱くなったときは、使用を中止してください。ショートによる発火のおそれがあります。
- ❗電源プラグを抜くときは、コードを持たず、電源プラグを持って抜いてください。ショートによる感電や発火の原因となります。
- ベンジンやシンナー、アルコールで拭いたり、油や薬品を使用する場所で使用しないでください。樹脂や塗装が変質したり破損の原因となります。
- 吹き出し口からは絶対に給水しないでください。水漏れや感電、故障の原因となります。
- ❗水道水以外の水を使用しないでください。水の成分によっては内部に悪影響を与え、故障の原因となります。
- ❗水やタンク、水槽にアロマオイルや芳香剤を入れないでください。水やタンク、水槽に水以外のものを入れると、水漏れややけど、変形や故障の原因となります。
- ❗水タンク及び水槽の水は毎日新しい水道水に入れ替えてください。カビや雑菌が繁殖し、健康を害する場合があります。常に清潔な状態を保ってご使用ください。
- ラジオなどの電波を発するものの近くで使用しないでください。ラジオ、テレビなどに映像の乱れや雑音が入る原因となります。
- 電気製品や精密機器、磁気製品などの近くでは使用しないでください。湿気や白粉の影響による故障の原因となります。
- 高温多湿、ホコリの多い場所、湿気が多い場所で使用しないでください。感電や故障、変質、破損の原因となります。
- 周囲に障害物があったり、不安定な場所では使用しないでください。転倒してケガや水がこぼれ床を濡らしたり、故障の原因となります。
- ❗本体を移動させるときは、運転を停止してから移動してください。水がこぼれて家財などを濡らしたり、故障の原因となります。
- ❗強い衝撃を与えないでください。感電、故障、破損によるケガの原因となります。
- 本体に強い負荷や衝撃をあたえないでください。転倒してケガの原因となり、また本体の破損の原因となります。
- 水タンクをはずして使用しないでください。水が飛び散って床を濡らしたり、内部に水が入り故障の原因となります。
- 加湿以外の目的で使用しないでください。床を濡らしたり、感電、ケガや故障の原因となります。
- ❗長時間(24時間以上)使用しないときは水タンクと本体に残っている水をすべて捨ててください。カビや雑菌が繁殖し、健康を害する場合があります。
- 熱に弱い敷物やテーブルの上では使用しないでください。本体底部の熱により、変色や変形の原因となります。

## お願い

- 製品及び梱包材を破棄する際は、お住まいの自治体の取り決めに従って処分してください。
- 天災などの不可抗力や不当な修理や改造による故障、不具合、破損に対する保証は致しかねます。

# 使用上のご注意

## ■設置場所のご注意

設置場所によっては、周辺の床や家具などが濡れたりする場合があります。  
以下の設置場所に関するご注意をよくお読みになり、正しくご使用ください。

### ●精密機器や電気製品のあるお部屋で使用するとき

パソコンや携帯電話などの精密機器やテレビ / 音響機器などの電気製品の上や近くには絶対に置かないでください。  
水がこぼれた場合、機器内に水が入り、火災や感電、故障の原因となります。  
精密機器や電気製品から離れた場所に設置し、霧が直接かからないようにしてください。  
直接霧がかかると、濡れたり、霧が内部に付着して故障の原因となります。  
吹出口の向きや、加湿器を調節して、精密機器や電気製品に霧が直接かからないよう十分注意してください。

### ●家具やカーテンなどが近くにあるとき

家具やカーテンなどからできるだけ離れた場所に設置し、霧が直接かからないようにしてください。  
家具やカーテンに直接霧がかかると、変質や変色したり、カビや異臭の原因となります。  
家具やカーテンの近くに設置するときは、吹出口の向きや、加湿量を調節して、霧が直接かからないように十分注意してください。

### ●その他の設置に注意していただきたい場所

- 床や畳の上に直接設置する場合。  
加湿量が多すぎると、霧で床や畳を濡らす場合があります。  
加湿量を調節して、周辺が濡れないよう十分注意してください。
- ふすまや障子、書物、ポスターなどの紙類や壁などの近く。  
霧が直接かかると、変色やシミの原因となることがあります。  
吹出口の向きや加湿量を調節して、霧が直接かからないようご注意ください。

## ■ご使用にあたってのお願い

製品及び梱包材を破棄する場合は、お住まいの自治体に取り決めに従ってください。  
天災などの不可抗力や、不当な修理や改造による故障、破損に対する保証は致しかねます。

### ●凍結に注意する。

凍結のおそれがあるときは、水タンクと本体の水をすべて捨ててください。

### ●給水後は必ず蓋の取付けを確認してください。

蓋が正しく取付けられていないと、水漏れや故障の原因となります。

### ●水を入れた水タンクは床などに直接置かないでください。

水が漏れて周囲を濡らす原因となります。

### ●加湿のしすぎに注意してください。

室内に霧が立ちこめたり、室内を濡らしたり、誤動作や故障の原因となります。

### ●ガスコンロの近くでは使用しない。

まれに炎が赤くなる場合がありますが、故障ではありません。

水道水の成分が炎に反応（炎色反応）するためです。

### ●ラジオ、テレビ、無線機器などから1m以上離してご使用ください。映像に乱れや雑音が入る原因となります。

### ●本体を逆さまにしない。故障や破損の原因となります。

### ●窓や冷えた壁面からは離して設置する。窓や冷えた壁面に霧がかかると、水滴となって窓や壁面、床につくことがあり、カビなどが発生するおそれがあります。風通しのよい場所で使用してください。

### ●やけどの恐れがありますので、蒸気吹出口に触ったり、手や顔を近づけないでください。特に乳幼児には触らせないようご注意ください。

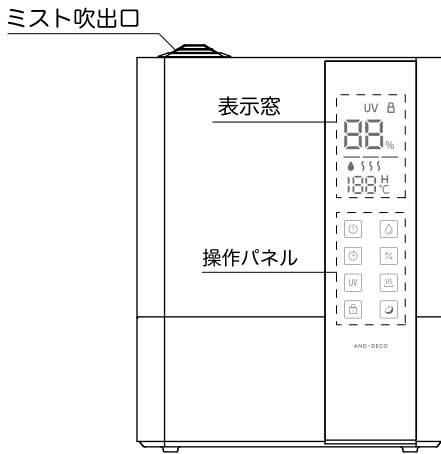
### ●吹出口をタオルや布巾等でふさがないでください。やけどや故障の原因となります。

### ●本体を傾けたり倒したりしないでください。湯が流れてやけどの恐れがあります。

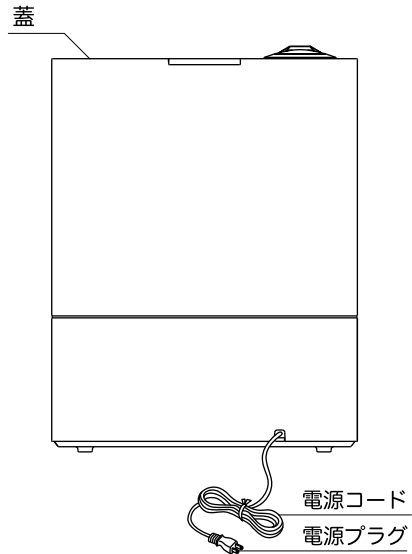
# 各部の名称

## 本体

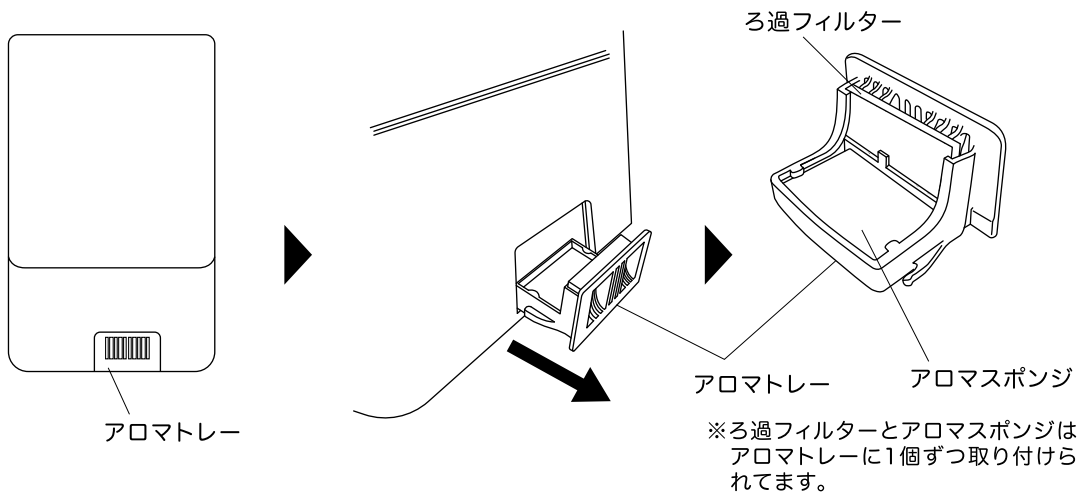
### 正面



### 背面



### 本体右側面

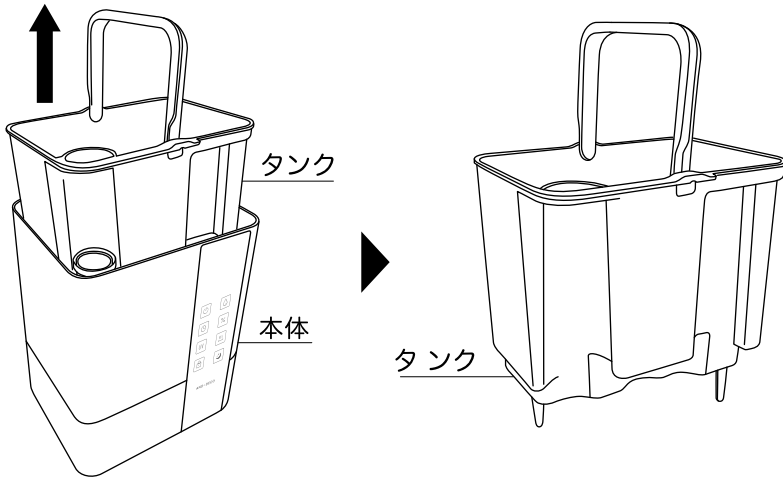


### 上面

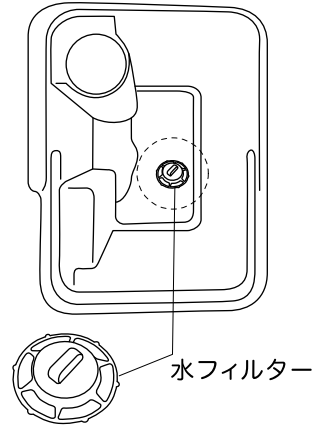


# 各部の名称

## 本体内部

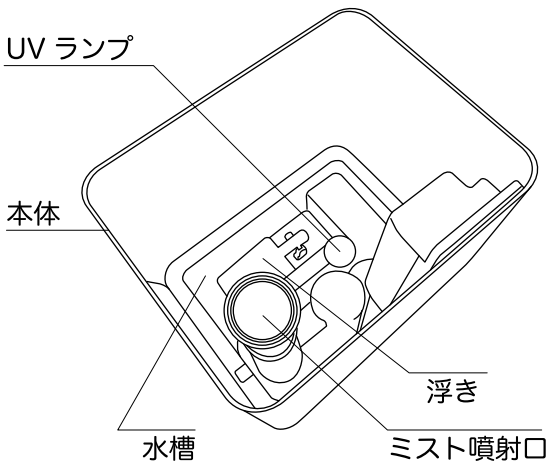


## タンク内

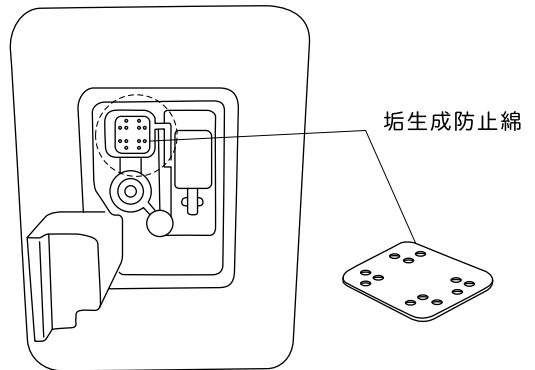


※水フィルターはタンク内に取り付けられています。

## UVランプ



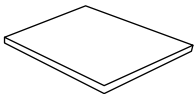
## 本体内部のミスト噴射口を取り外した底面



※垢生成防止綿は本体内部の底面に1個取り付けられています。

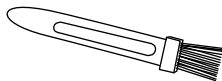
## 付属品

### アロマスポンジ(3個)

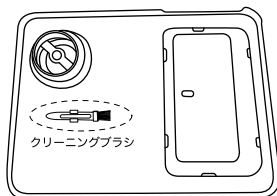


※内1個はアロマトレーに取り付けられています。

### クリーニングブラシ

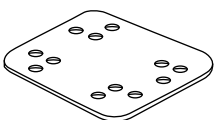


蓋(裏面)



※クリーニングブラシは蓋の裏面に取り付けられています。

### 垢生成防止綿(3個)



※内1個は本体内部の底面に取り付けられています。

### リモコン

電源ボタン



電源

加湿量ボタン



加湿量

オフタイマーボタン



タイマー

湿度設定ボタン



湿度

UV除菌ボタン



UV除菌

ヒーターボタン



ヒーター

操作ロックボタン



ロック

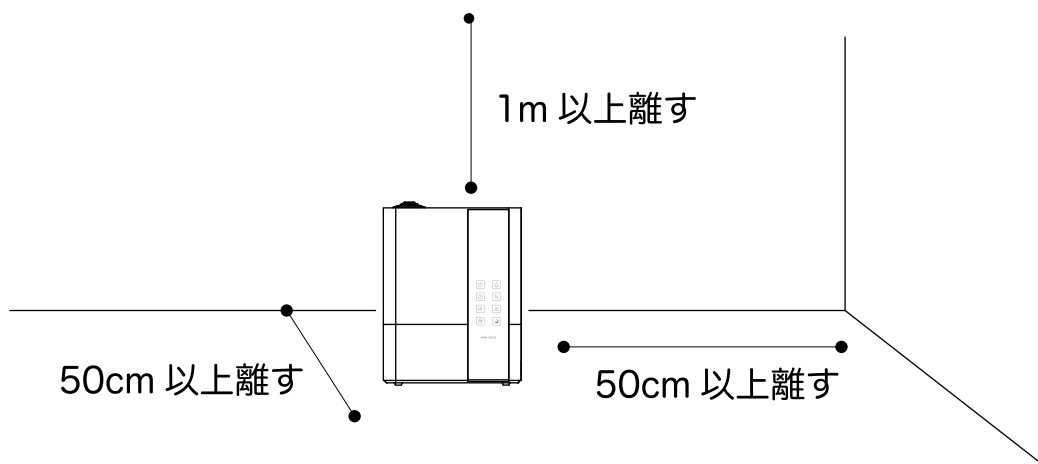
スリープボタン



スリープ

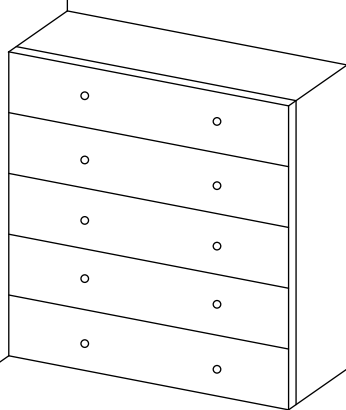
## 設置場所について

○水平な場所で壁、家具、家電製品などから 50cm 以上離して設置してください。

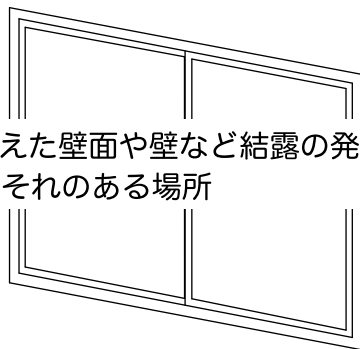


※下記にあげる場所には絶対に設置しないでください。

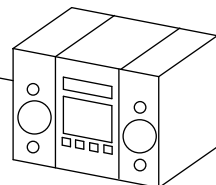
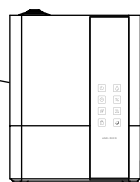
- 落下の恐れのある水平でない場所
- 凹凸のある場所



- 冷えた壁面や壁など結露の発生するおそれのある場所



- 電化製品の近くや電磁調理器などの磁気の強い場所



- 絨毯や電気カーペット、畳、ふとんの上などの水分や湿気を吸収しやすい場所や生地、布などが原因で吸気口をふさぎやすい場所

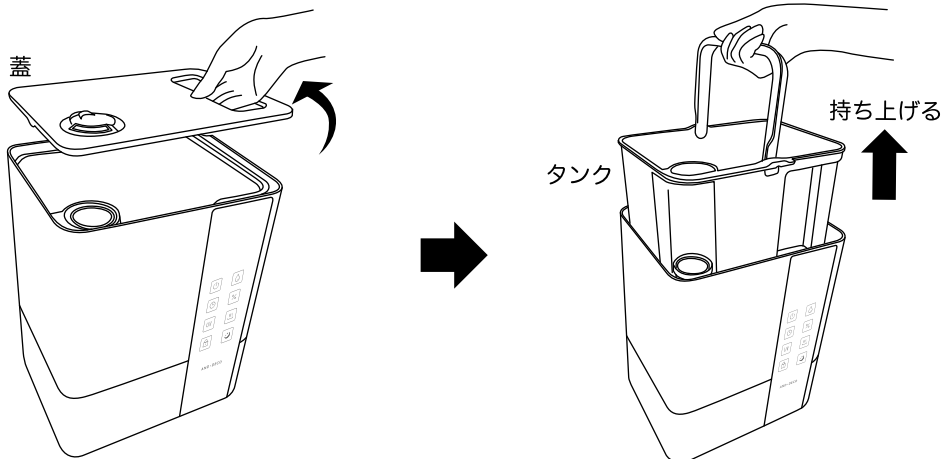
## ご使用前の準備

### ⚠ 注意

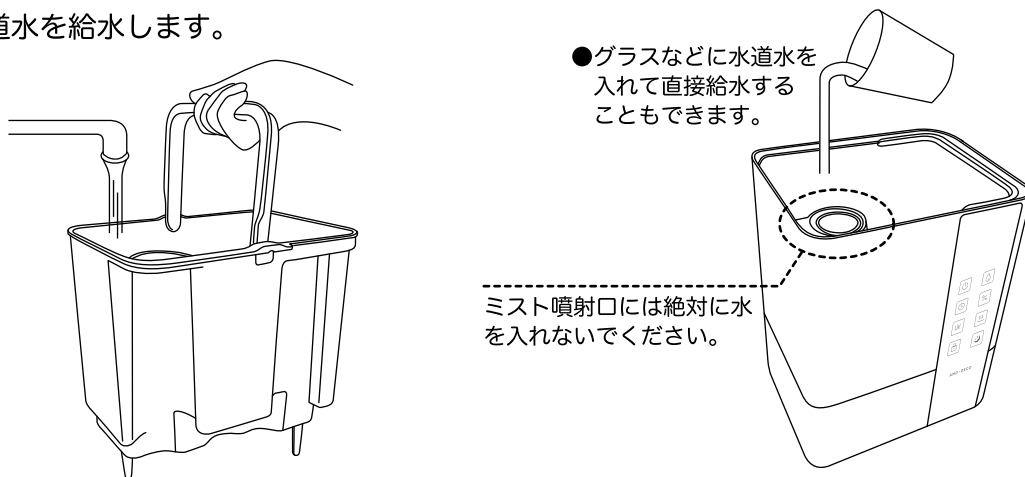
- 必ず水道水を入れてください。一般に水道水は塩素殺菌処理されており、雑菌が繁殖しにくいからです。
- 水タンクと本体内部の水は毎日新しい水道水と入れ換え、常に清潔を保つよう定期的にお手入れをしてください。お手入れをせずに使い続けるとカビや雑菌が繁殖し悪臭の原因となります。また体質によっては過敏に反応し、健康を害する恐れがあります。
- 以下のような水は水タンクと本体内部には入れないでください。
  - ・浄水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水などはカビや雑菌が繁殖しやすくなります。
  - ・40℃以上のお湯や化学薬品、汚れた水、芳香剤、アロマオイル、洗剤を入れた水などは製品の変形や故障の原因となります。

## 水タンクに水を入れる

- ①本体から蓋を取り内部のタンクを取り出します。



- ②水道水を給水します。



- グラスなどに水道水を入れて直接給水することもできます。

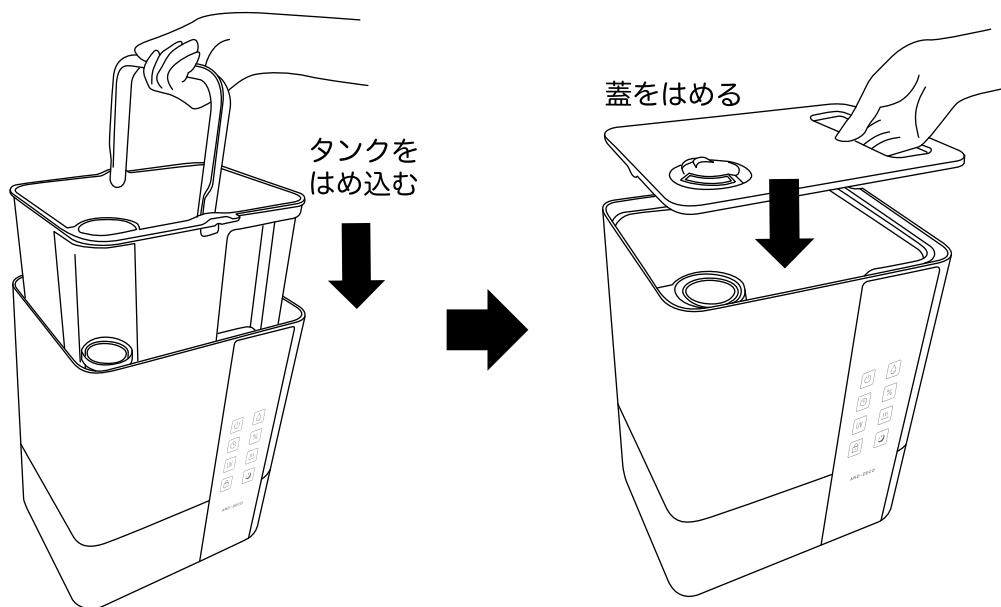
### ※注意

タンクに水を給水し、本体に戻す際は、本体に衝撃を与えないように慎重に戻してください。乱暴に扱いますと本体が割れて、水漏れが発生する場合があります。



## ご使用前の準備

③タンクを戻して蓋を元の位置に戻します (蓋はしっかりとはめ込んでください)。



## 使用方法



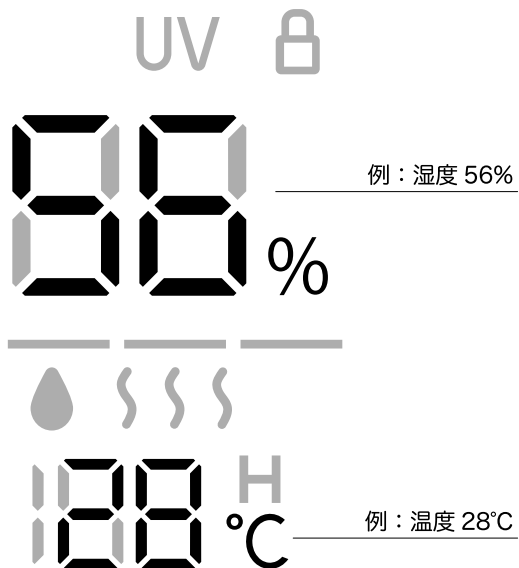
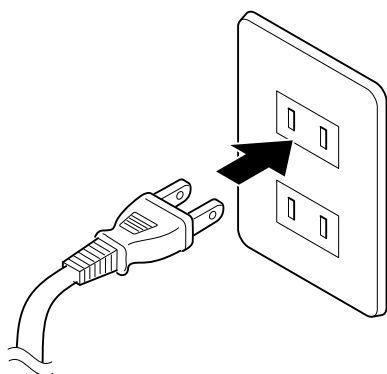
注意

電源プラグは奥までしっかりと差し込み、電源コードは束ねたまま使用しないでください。

1

電源プラグをコンセントに差し込む。

電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。電源プラグを差し込むと「ピーッ」と音がして運転待機状態になります。表示窓には現在の湿度と温度が表示されます。



# 使用方法

2

電源ボタンを押して加湿を開始する。

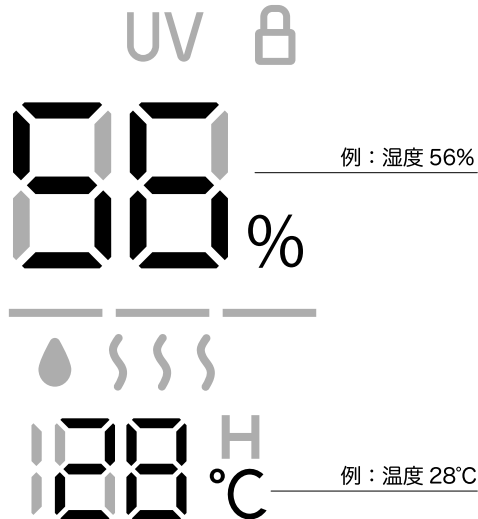
電源ボタンを押すと加湿が始まります。

※加湿量、湿度、ヒーターの設定は2回目の使用以降は前回の設定を引き継ぎます。

本体



リモコン

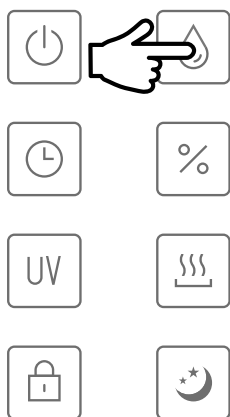


3

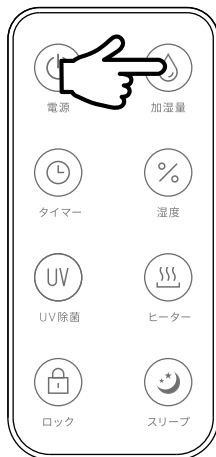
加湿量を設定する。

加湿量ボタンを押すと3段階で加湿量の設定ができます。ボタンを押すごとに加湿量が切り替わります。

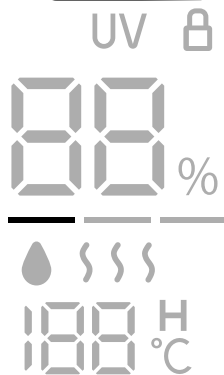
本体



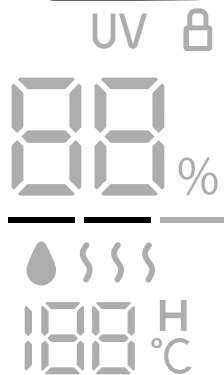
リモコン



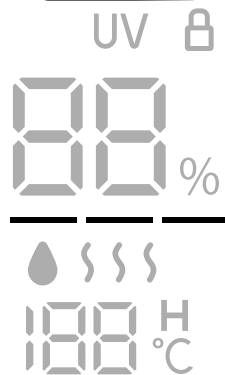
加湿量弱



加湿量中



加湿量強



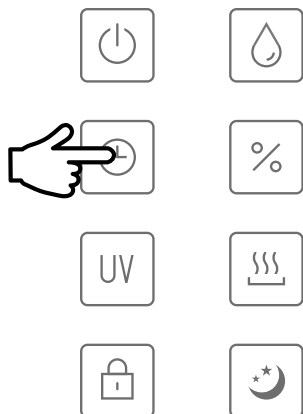
# 使用方法

4

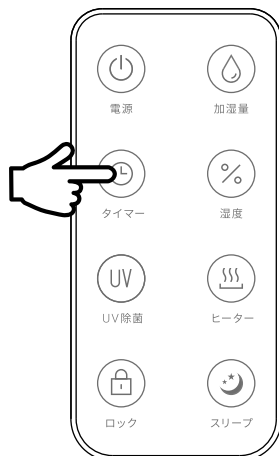
## オフタイマーの設定をする。

オフタイマーボタンを押すごとに0~12時間の1時間ごとの設定でオフタイマーの設定ができます。設定した時間が経過すると運転を停止します。

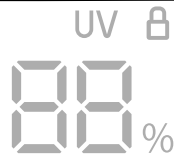
本体



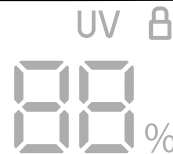
リモコン



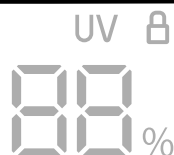
オフタイマー解除



オフタイマー 3時間



オフタイマー 12時間

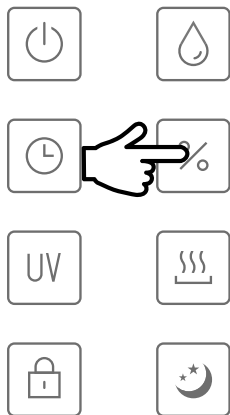


5

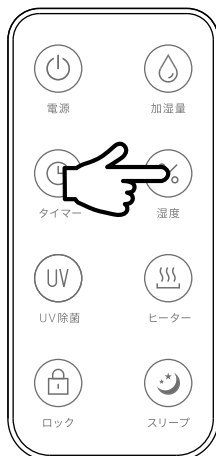
## 湿度の設定をする。

湿度設定ボタンを押すごとに30~90%の5%単位で湿度の設定をすることができます。  
※設定した湿度が現在の湿度より低い場合は運転を停止し、設定した湿度より現在の湿度が低くなると運転を開始します。

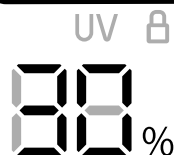
本体



リモコン



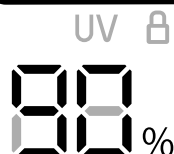
湿度設定 30%



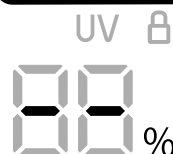
湿度設定 65%



湿度設定 90%



湿度設定解除



# 使用方法

## 6

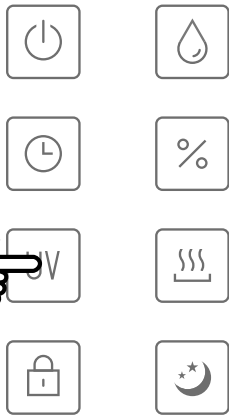
### UV 除菌機能を使う。

UV 除菌ボタンで UV 除菌機能を ON/OFF 設定できます。UV 除菌機能が ON の場合は表示窓に「UV」が表示されます。

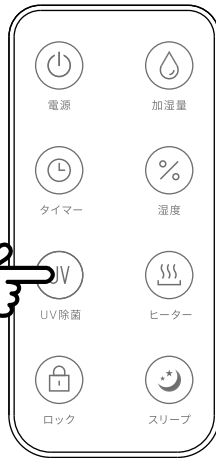
※本機能により放出されるミストの無菌状態を保証するものではありません。室内空間の除菌や抗菌の効果はありません。

【本製品は電源を ON にすると自動的に UV ライトが機能する仕様となっております】

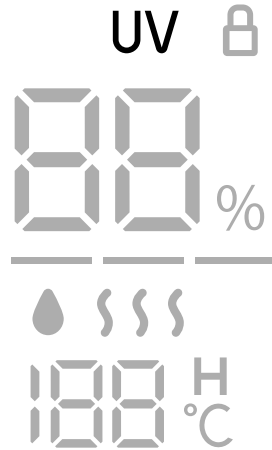
本体



リモコン



UV が点灯

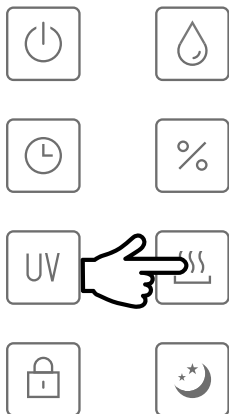


## 7

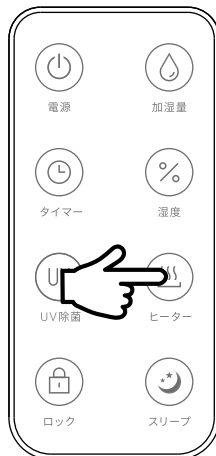
### ヒーター機能を使う。

ヒーターボタンを押すとミストが加熱されます。3段階のヒーター設定がありボタンを押すごとに切り替わります。

本体



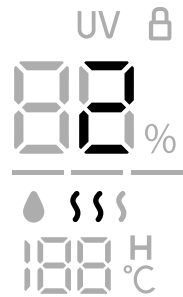
リモコン



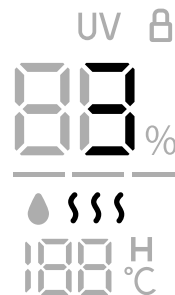
ヒーター設定 1



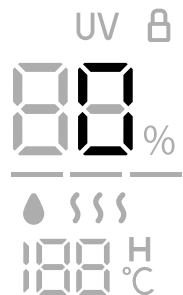
ヒーター設定 2



ヒーター設定 3



ヒーター設定無し



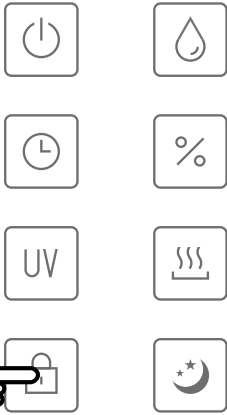
# 使用方法

8

操作ロック機能を使う。

ロックボタンを押すと他の操作ができなくなります。本体は3秒長押し（解除も3秒長押し）、リモコンはボタンを押せば（解除も同じ）ロックまたはロック解除できます。

本体



リモコン



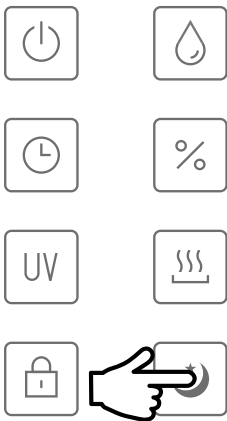
※本体は長押し3秒

9

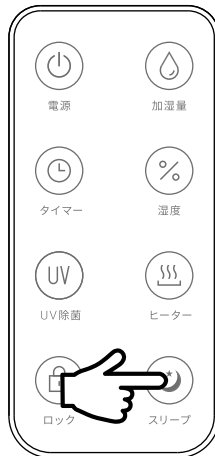
スリープ機能を使う。

スリープボタンを押すと表示が消灯します。再度ボタンを押せば表示が点灯します。

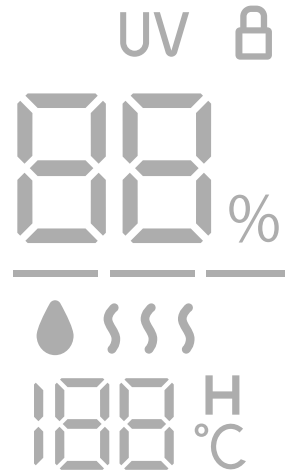
本体



リモコン



全ての表示が消灯します。



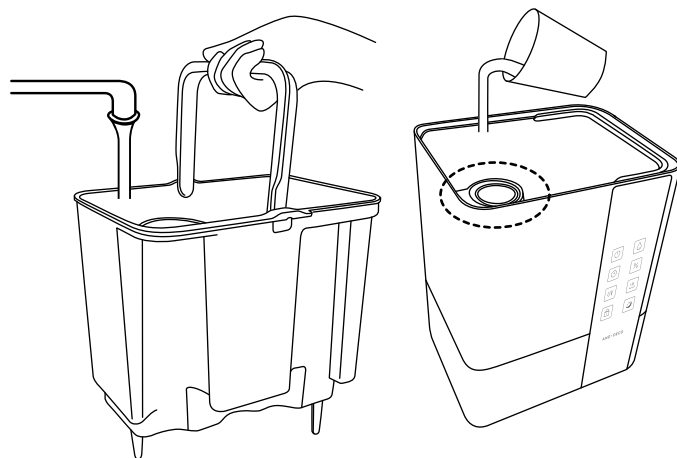
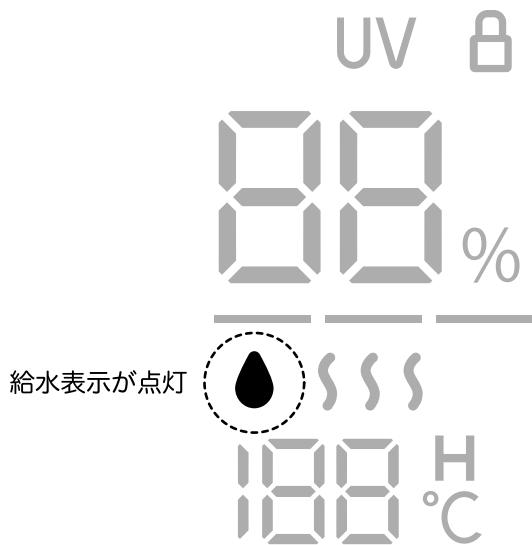
- 表示が消灯、音声 OFF、ヒーター OFF、加湿量弱で運転します。  
(スリープモードではヒーター機能以外は設定可能となります)

※付属されている電池について

製品に同梱されているボタン電池は、工場出荷時の動作確認のために使用するテスト電池です。付属品ではありません。出荷によって電池の残量が少なくなっている場合があります。その場合はお客様で新しい電池をお買い求めください。

## タンクの水がなくなった場合

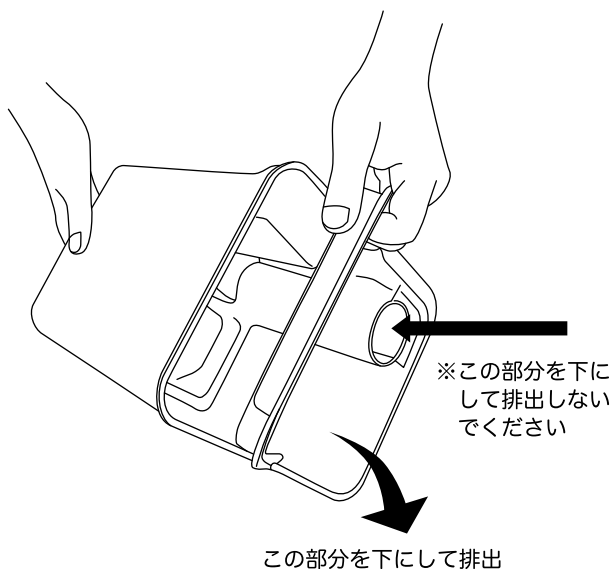
タンクに水がなくなった場合は給水表示が点灯しますので水道水を給水してください



## 本体、タンクの水の捨て方

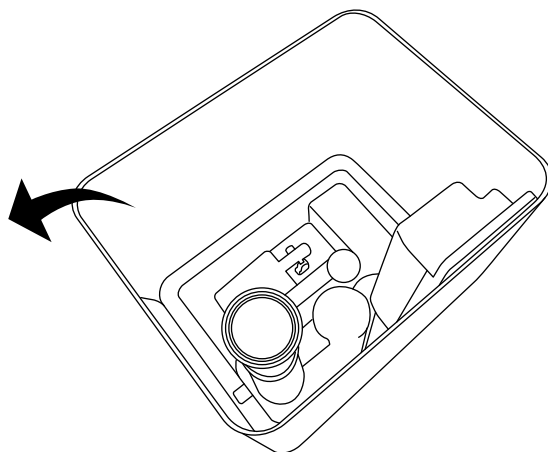
下図の向きで水を排出してください。

### タンクの水の捨て方



### 本体の水の捨て方

矢印の方向を下にして排出してください

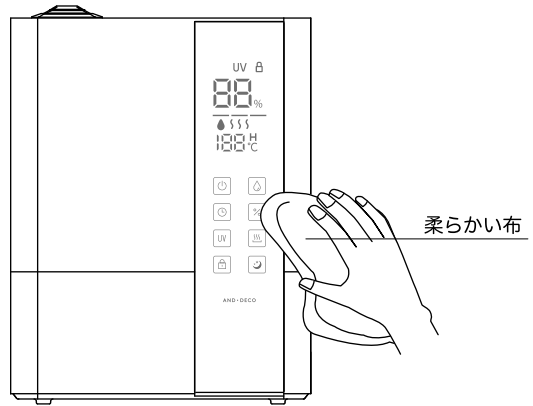


### ⚠ 注意

- 長時間使用しない場合や、お手入れ、保管の際はタンクと本体内部の水を捨ててください。
- タンクと本体内部に水が入ったまま乾燥させないでお手入れをすると水が漏れて周囲を濡らす原因となりますので十分ご注意ください。
- タンクと本体内部に水が入ったままで保管してしまうと、雑菌やカビが繁殖し悪臭の原因となります。

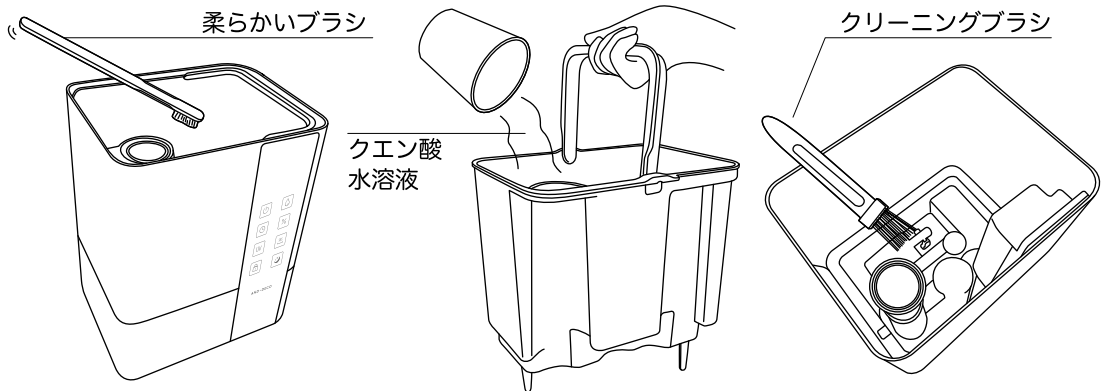
## 本体外部のお手入れ方法

- お手入れは週2回以上おこなってください。
- 柔らかい布で乾拭きして汚れやホコリなどを拭き取ってください。
- 汚れが落ちにくい時は、薄めた中性洗剤に浸した柔らかい布で汚れを拭き取った後、洗剤成分が残らないよう固くしぼった柔らかい布で拭き取ってください。仕上げに綺麗な柔らかい布で乾拭きしてください。
- 塩素系、アルカリ性の洗剤やシンナー、アルコール、ベンジン、有機溶剤は使用しないでください。
- お手入れのあとは本体が完全に乾いてからご使用ください。



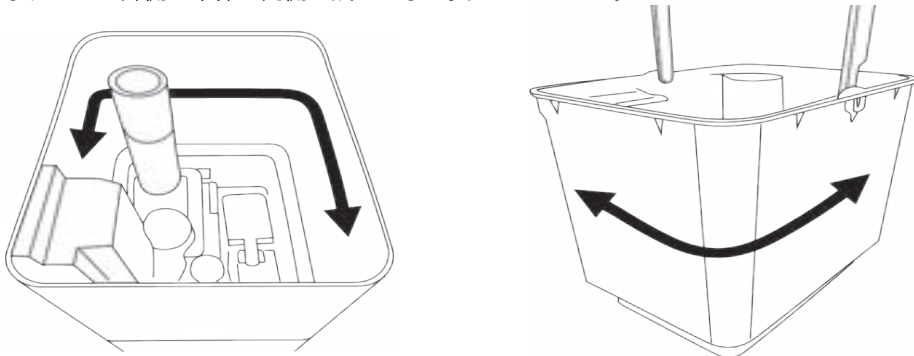
## 本体内部のお手入れ方法

- お手入れは2週間に1回程度おこなってください。
- 使用に伴い水道水に含まれているミネラル分やカルキ、銹物成分などが付着していきます。
- これを放置すると加湿機能の低下や故障の原因となりますので柔らかいブラシなどで内部の汚れを掃除してください。
- 汚れが落ちにくい時はクエン酸を使用してお手入れをしてください。



### 【水漏れのご注意】

- ① 水タンクに水を補充した後、水タンクの外側に残った水をきれいに拭き取ってください。
- ② 水タンクを本体にセットする前に、本体の内側の壁に残った水をきれいに拭き取ってください。
- ③ 使用後も水タンクの外側と本体の内側に残った水を拭いてください。



※ 怠りますと、水漏れにつながる恐れがあります。

## 保管方法

- お手入れをして、よく乾燥させてから保管してください。汚れや水分が残ったまま長時間保管すると悪臭やカビが発生する原因となります。
- タンクと本体内部の水を排水して、陰干ししてよく乾燥させてください。また高温多湿の場所を避けて保管してください。
- 本体や水タンクは保管する前に約1週間程度自然乾燥させてください。

## 運転再開について

長期間保管後、ミストが出ない場合:

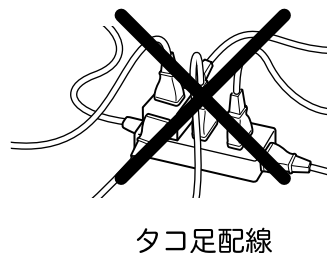
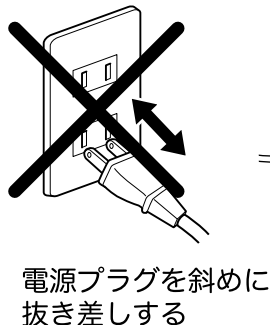
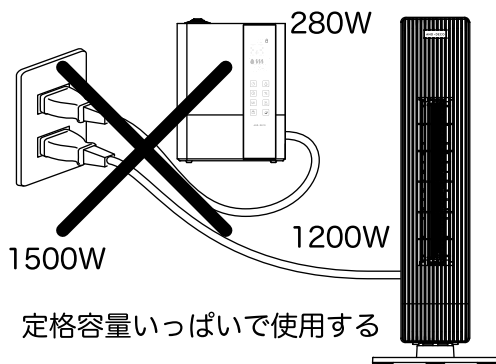
- タンクをセットして1分程待ってから電源を入れてください
- 本体水槽部の点検とお手入れをしてください

## コンセントについて

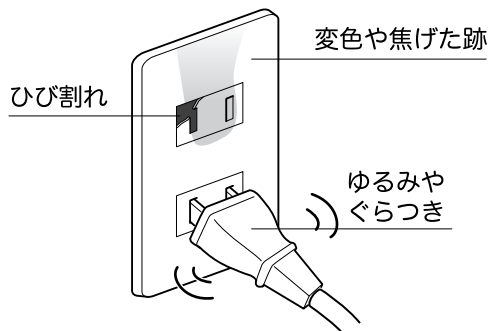
コンセントなどの配線器具には寿命があります

- 経年劣化、また誤った使用方法により損傷や火災の原因になる場合があります。

このような使い方は絶対にしないでください。



このようなコンセントは使用せず、すぐに交換をしてください。



- 電源プラグの抜き差しがゆるい
- 電源プラグやコンセントが異常に熱い
- 表面がひび割れている
- 表面がふくれている
- 表面が変色している
- プラグの刃が曲がっている
- プラグの刃が破損している
- 焦げ臭いにおいがする
- コードを動かすと通電したりしなかったりする



# クエン酸を使用した掃除方法

## クエン酸を使用した掃除

使用する頻度や使用方法によっては、白い粉が付着する場合があります。これは水道水に含まれるカルシウム成分が付着し、固まったものです。この場合はクエン酸を用いて掃除することができます。まずクエン酸水をつくり、40℃以下のぬるま湯 3 リットルに、20 グラムほどのクエン酸を入れてまぜ、クエン酸水をつくり、これで白い粉が付着しやすい場所や水タンクなどの落ちにくい汚れを落としていきます。クエン酸の濃度が高いと破損の原因となりますので、まず最初に少量をこすりつけて色落ちしないか確認してから使用してください。またトップカバーやタンクなどはつけ置き洗いができます。洗面台などにぬるま湯をはり、3 リットルに 20 グラムの割合でクエン酸水をつくり、汚れを落としたい部分をつけ置き洗いします。クエン酸はすすぎが不十分だと臭いや故障の原因にもなりますので、気になる場合は何度もすすぎ洗いをしてください。

## カビを防止するために

カビがはえてしまうと、内部にできたカビとその胞子は、加湿器を使うことによって部屋中に拡散されます。そしてその菌が肺に入り、肺炎になるなどの病気報告もあります。カビを防止するためにできる方法をいくつかご紹介します。

### 1、水道水を使用する。

水道水は一般的に塩素処理されており、雑菌が繁殖しにくくなっています。40℃以上の温水や浄水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水はカビや雑菌が繁殖する原因となりやすいので、水道水を使用してください。

### 2、タンクの水は毎日変える

長時間（24時間以上）使用しない場合は水タンクと本体に残っている水をすべて捨ててください。カビや雑菌が繁殖し、健康を害する恐れがあります。タンクの内部は常に清潔な状態を保ってご使用ください。

記載内容に従ったお手入れの仕方、保管の仕方、お手入れ方法をおこなっていただけない場合はカビやレジオネラ菌などの発生により健康を害し、死亡例もありますので、必ず記載された手入れの仕方、保管の仕方、お手入れ方法をお守りいただきますようお願いいたします。

## 加湿器周辺にできる白い粉について

加湿の際に発生する霧が蒸発すると、加湿器周辺に白い粉状のものが残ることがあります。これは水道水に含まれているカルシウムなどミネラル分が固形化したもので有害ではありません。加湿器周辺で電気製品や精密機器を使用したり家具の近くで使用すると発生した白粉によって電気製品や精密機器の故障や家具などを傷める原因となります。白粉が発生した場合は、すぐに水に浸した柔らかい布をよく絞って拭き取ってください。

## その他のご注意

●水道水を給水したり、お手入れをするために蓋を開く時は、必ず運転を停止してからにしてください。

特にご注意ください

UV ランプの紫外線が目や皮膚に当たると目の痛み、視力障害や皮膚の炎症の原因となる恐れがありますので十分ご注意ください（万一目や皮膚に異常が発生した場合は、医師の診察を受けてください）。

# 仕様

|                 |                                     |
|-----------------|-------------------------------------|
| 品番              | jxh003j                             |
| 定格電圧            | AC100V                              |
| 定格周波数           | 50/60Hz                             |
| 定格消費電力          | 280W(ヒーター機能 ON)、25W(ヒーター機能 OFF)     |
| 加湿量(ヒーター機能 ON)  | 550ml/h                             |
| 加湿量(ヒーター機能 OFF) | 300ml/h                             |
| 外形寸法(約)         | 幅 256mm×奥行き 200mm×高さ 340mm          |
| 製品質量(約)         | 3.0kg                               |
| タンク容量(約)        | 6.5L                                |
| コード長さ(約)        | 1.4m                                |
| 付属品             | リモコン、水槽クリーニングブラシ、アロマスポンジ×2、垢生成防止綿×2 |
| 生産国             | 中国                                  |
| 適用床面積目安         | 和室 10 畳(木造住宅)、洋室 17 畳(プレハブ住宅)       |

## 故障かなと思ったら

故障かなと思う前に、以下の現象がないか確認をお願いします。不具合の場合は使用を中止し、当社カスタマーセンターまでご連絡ください。

| こんな時は？             | 以下の現象を確認願います  |
|--------------------|---|
| 電源を入れても動かない        | 電源プラグが抜けていませんか？<br>→電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。<br>一定量の水がタンクに入っていますか？<br>→タンクに水道水を入れてください。        |
| スチームが出てこない         | 設定湿度が現在の湿度より低くなっていませんか？<br>→本製品は設定湿度以上になると自動的に動作を停止します。<br>振動子に汚れが付着していませんか？<br>→清掃して汚れを除去してください。 |
| 異常な音がる             | タンクは正しい位置にセットされていますか？<br>→タンクを正しい位置にセットしてください。<br>タンクの水が少なくなっていますか？<br>→水道水を給水してください。             |
| タンクから水があふれる        | タンクの底にある浮きにゴミや汚れが付着していませんか？<br>→ゴミや汚れを除去してください。   |
| 本体周辺や床が濡れる         | 加湿レベルが大きくなっていませんか？<br>→設定湿度が高い場合は加湿レベルを低めに設定してください。<br>また床や低い場所で使用すると、濡れやすくなります。                  |
| 部屋の湿度計と加湿器の湿度表示が違う | 本製品に搭載されている湿度センサーとお部屋の湿度計では、感知方式や構造(アナログ式)の違いにより、相違が生まれることをあらかじめご了承ください。                          |

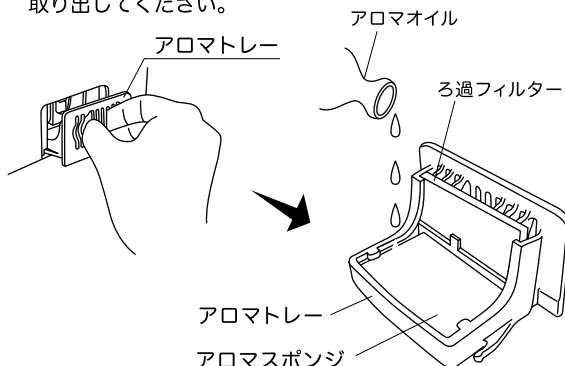
# アロマの使い方

## アロマオイルをアロマスポンジに染み込ませて使用する

※本製品にアロマオイルは付属されていません。市販のものを別途お買い求めください。

- ①背面に搭載されているアロマトレーをつまんで取り出します。
- ②アロマトレー内のアロマスポンジにアロマオイルをこぼさないよう数滴染み込ませます。
- ③アロマトレーを本体の元の位置に取り付けます。

- アロマトレーは指でつまんで取り出してください。



### 注意

- アロマオイルが本体に付着した場合は、すぐに拭き取ってください。本体が破損する恐れがあります。
- アロマオイルを入れすぎると、こぼれる場合があります。十分に注意して入れてください。
- アロマオイルがアロマトレーの外側に付着した場合は必ず拭き取ってください。
- アロマオイルは必ずアロマトレー内のアロマスポンジに染み込ませてご使用ください。

### アロマオイルについて

- アロマオイルは天然由来抽出物(100%)を使用してください。
- アロマオイルの取扱説明書をよくお読みになり、説明書に沿った使い方をしてください。
- 万が一、気分が悪くなった時は使用を中止してください。
- アロマオイルの使いすぎに注意してください。
- アロマオイルの香りによってアレルギー症状を発症した場合は、直ちに使用を中止して、医師の診察を受けてください。
- 香水や合成香料などは入れないでください。

# エラー表示について

エラー表示がでた以下の原因が考えられます。

- 「01」の表示が出たら ... 内部のヒーターが過熱している可能性があります。  
→30分ほど経ってから内部のヒーターの温度が下がった状態で再度運転を開始してください。  
タンク内の水を捨て水槽及び浮き周辺を掃除して加湿器を平らな場所に設置してください。
- 「02」の表示が出たら ... 内部の振動子の温度が過熱している可能性があります。  
→30分ほど経ってから振動子の温度が下がった状態で再度運転を開始してください。  
タンク内の水を捨て水槽及び浮き周辺を掃除して加湿器を平らな場所に設置してください。
- 「03」の表示が出たら ... ①振動子の異常を感知しています。  
→水を捨てて振動子及びその周辺を清掃してください。  
②水槽の水位が基準より高くなっている可能性があります。  
→水槽の水を捨て清掃をし、タンクに水道水を入れ再度セットしてください。
- 「04」の表示が出たら ... 端子接続、または基板の異常です。  
→当社カスタマーセンターまでご連絡ください。
- 「06」の表示が出たら ... 端子接続、または基板の異常です。  
→当社カスタマーセンターまでご連絡ください。

対処方法を試しても改善されない場合は使用を中止し、当社カスタマーセンターまでご連絡ください。

# 保証書

|      |                                   |       |         |        |  |
|------|-----------------------------------|-------|---------|--------|--|
| 品名   | UV除菌機能付き<br>ハイブリッド加湿器             | 品番    | jxh003j | お買い上げ日 |  |
| 保証期間 | お買い上げ日より <b>1年間</b> （消耗品及び付属品は除く） |       |         |        |  |
| 販売店  | （住所・店名）                           |       |         |        |  |
| お名前  |                                   | お電話番号 |         |        |  |
| ご住所  |                                   |       |         |        |  |

## 無償交換規定


- 取扱説明書に従った正常な使用で故障した場合は、無償交換いたします。
- 保証期間内に故障し、無償交換を受ける場合には、お買い上げの販売店にレシート等の購買の証明となるものと本書を併せてご提示ください。
- 保証期間中でも、次の場合は保証の対象外となります。
  - (イ) 使用上の誤りや、不当な改造や修理による故障、損傷。
  - (ロ) お買い上げ後の取扱過誤、落下及び輸送上の故障、損傷。
  - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地災、公害や異常電圧による故障、損傷。
  - (ニ) 接続する他の機器の異常によって生じた故障、損傷。
  - (ホ) 一般家庭用以外（業務使用、車両や船舶への搭載）で使用した場合の故障、損傷。
  - (ヘ) 樹脂表面（フッ素樹脂加工も含む）及びメッキの摩耗や打痕による損傷。
  - (ト) 本書のご提示無き場合。
  - (チ) 本書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記載のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
  - (リ) 転売品及び中古品（オークション購入等を含む）。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）
- 本書の再発行はいたしません。大切に保管していつでも取り出せるようにしてください。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償交換をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過等についてご不明の場合は取扱説明書に記載の当社カスタマーセンターまでお問い合わせください。

### 加湿器はこまめに点検してください

このような症状はありませんか？  製品の動作中に異常な音がる  本体が異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする  
 その他の顕著な異常、故障、動作不良など

上記の異常が見受けられた場合は、故障や事故防止のため速やかに使用を中止し、当社カスタマーセンターにお問い合わせください。

販売元：モダンデコ株式会社  0570-039-777

広島県広島市中区富士見町16-22 ロアール富士見町101 FAX 082-236-1298 営業時間 10:00~18:00